

# アジア太平洋エネルギー協力センター拠出金

令和6年度概算要求額 4.6億円（5.6億円）

資源エネルギー庁長官官房国際課

## 事業の内容

### 事業目的

世界で最もエネルギー需要の増加及びCO2排出量の増加が見込まれているアジア太平洋地域において、エネルギー安全保障の強化と気候変動問題への対応を同時に進めていくため、エネルギー効率の向上や省エネ・低炭素技術の開発・普及、エネルギー・トランジションやカーボンニュートラル実現を目指すことを目的とする。

### 事業概要

アジア太平洋経済力(以下「APEC」)のエネルギー専門研究機関であるアジア太平洋エネルギー研究センター（以下「APERC」）を通じて、エネルギー安全保障の強化や低炭素技術の普及に取り組んでいく。

（１）APECにおける、エネルギー効率目標達成を支援するため、APECに参加する国・地域の省エネルギー・低炭素化政策の相互審査(ピアレビュー)、エネルギー・トランジションやカーボンニュートラル実現に向けたキャパシティビルディングを実施する。

（２）「APEC長期エネルギー需給見通し」の作成や統計整備のための研修生受入・専門家派遣等を実施する。

## 事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



## 成果目標

APEC域内におけるエネルギー効率を、2035年までに2005年比で45%向上することを目指す。